

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ドル売り基調の中、取引開始直後に一時3.06台前半までレアル高が進行する局面も見られたが、予想外に上昇した5月インフレ率の影響もあり、引けにかけて一貫してドル買いレアル売りが進行した。ブラジル地理統計院の公表によると、5月拡大消費者物価指数(IPCA)は予想を大幅に上回る前年比8.47%の上昇を記録し、11年ぶりの高水準となった。悪天候を受けた食品価格の上昇と、沿岸部を中心とした電気料金の引き上げが主因となっており、政府目標である4.5%から大きく乖離する状況が続いている。また、ルセフ大統領が9日に発表した2度目のインフラ投資事業計画(総額640億ドル)も、2012年に発表した事業計画の修正版が多く含まれている他、各プロジェクトの採算性に関する試算も完了していないなど、マーケットの期待に沿った内容となっていないことからレアルを圧迫。ルセフ大統領は高インフレや失業率の上昇に加え、ペトロプラスの汚職スキャンダルの影響で不振に陥っている経済成長と大統領支持率を立て直すため本事業計画を策定したと推測されるが、期待されている効果が得られるかどうか不透明であると言えよう。

中銀は昨日、市場介入手段として実施している通貨スワップのロールオーバー(繰り越し)のペースを弱めると発表。中銀は為替介入プログラムを3月末で終了した後、ロールオーバーするための入札額を徐々に減らしていることから、目先はレアルのさらなる圧迫要因になり得る。

マーケットデータ

Indicator	Unit	6月9日	6月10日	前日比	5月8日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	40,14	39,34	-0,80	40,27	-0,93
USD / BRL Spot	BRL	3,0970	3,1181	+0,0211	2,9746	+0,1435
USD / JPY Spot	JPY	124,34	122,68	-1,66	119,76	+2,92
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	52.816	53.876	+1.060	57.149	-3.273
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	244,8	246,8	+2,0	226,1	+20,7
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,44	12,66	+0,22	12,69	-0,03
DI Future Jul16 (金利先物)	%	14,08	14,10	+0,02	13,76	+0,34
3 Months US Dollar Libor	%	0,286	0,286	+0,000	0,280	+0,006
CRB Index (国際商品指数)	Index	226,4	228,2	+1,8	229,2	-1,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

